

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立さつき野コミュニティセンター	
(2) 施設の設置目的	
住民相互の連帯意識の高揚を図り、自主的で多様な交流を促進するため	
(3) 所管部局	
美原区役所 企画総務課	
(4) 指定管理者名	
特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	
(5) 指定期間	
令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none">施設の管理に関する業務(施設等貸出・利用料金の收受・人員の配置・施設利用案内・苦情対応)施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理・備品等の貸与及び購入・保守点検業務など)その他の業務(緊急時の対応・関係機関等との協議・市の広報業務への協力・規則等の作成など)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
近隣地域の市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	・新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行したが、施設利用者の高齢者比率が高いことから、安心して活動できるように手指消毒や自動検温の継続を推奨した。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	・利用者との日常対話の中でより良い関係性を維持するため、態度や言葉遣いに気を付け利用者信頼できる関係を築き上げている。 ・利用者との間で齟齬がないように職員間での情報共有を定例会等で確認した。 ・職員に人権研修、接遇マナーの研修を実施しスキルの向上を図った。 ・施設の維持管理等についても法定点検や定期点検は確実に履行した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	地域コミュニティの場としてサークル発表会や出前講座2回、健康講座2回、消防訓練2回、かかりつけ医との座談会3回等、地域住民との交流の場として実施した。
その他特筆すべき取組	なし

イ 市による状況分析

利用者が安心して利用できるよう、自主事業の実施や施設維持管理を行っていた。また、利用者や従業員同士での意思疎通を図り、信頼関係の構築や問題点等の情報交換を行うことで、問題なく施設の管理運営をしている。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ
利用者数(単位:人)	9,804	8,167	12,692	15,034	—
稼働率(単位:%)	46.5	43.2	52.4	54.0	—
利用者満足度(単位:%)	100.0	99.0	100.0	100.0	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進、自主事業	・限られたスペースの駐車場を適切に事故なく活用できるよう駐車場利用調整を行うなど、スムーズに施設利用できるよう努めている。 ・計画された自主事業はすべて実施した。
意見・苦情・要望等への対応	利用者とは日頃の対話を通じて問題があれば、その都度、話し合いを行い速やかに対応しているため、特に問題は発生していない。
その他特筆すべき取組	利用者の高齢者比率が高いため、常に健康状態を気配りするように対応した。

ウ 市による状況分析

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、令和4年度までと比較して利用者数や稼働率が向上した。利用者が安心して施設を利用できるよう調整等を行っていることで、高い利用者満足度水準を維持している。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

指定管理者名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
特定非営利活動法人さつき野コミュニティ		特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ
収入	指定管理料	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
	利用料金	687,600	617,400	901,500	953,100	900,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	16	0	0	0	0
合計		6,187,616	6,117,400	6,401,500	6,453,100	6,400,000
支出	人件費	3,860,782	3,935,312	3,927,843	4,025,717	3,932,000
	委託料	846,927	780,233	719,176	904,705	954,000
	総支出額に占める委託料の割合	14.2%	12.6%	12.2%	15.1%	14.9%
	修繕費	102,900	219,150	145,000	92,324	163,000
	光熱水費	722,816	658,772	680,732	533,451	700,000
	その他	421,298	612,974	410,624	422,679	651,000
合計		5,954,723	6,206,441	5,883,375	5,978,876	6,400,000
収支差額		232,893	-89,041	518,125	474,224	0
(市への納付金の額)		-	-	-	-	-
(徴収委託の場合の徴収額)		-	-	-	-	-

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
収入	0	40,000	15,000	41,000	40,000
支出	1,200	87,440	63,620	122,888	70,000
収支差額	-1,200	-47,440	-48,620	-81,888	-30,000
(市への納付金の額)	-	-	-	-	-

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務等	・エアコン等の使用時間に無駄はないか常に気を付けた。 ・設備の簡易な修繕や草むしり程度の植栽管理などはスタッフが行った。
-------------	---

ウ 市による状況分析

利用料金収入は令和4年度から増加し、コロナ禍前である令和元年度と比較しても増加している。支出については、経費の節約に引き続き努めた結果、例年と同水準を維持しており、公の施設である本施設をローコストで管理運営できている。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
自主事業の開催	3回/年、延べ参加人数100人	5回/年、延べ参加人数313人
利用者数	年間利用者1.5万人以上	15,034人
施設稼働率	年間稼働率60%以上	54.0%

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者の満足度	大変満足・満足90%以上	100.0%

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入	年間80万円以上	953,100円

イ 市による状況分析

施設稼働率は目標数値に届かなかったものの、令和4年度と比較すると増加している。その他の数値は目標数値以上の実績があり、全体的には概ね定めた目標を達成できている。利用者や従業員同士での意思疎通を図り、信頼関係の構築や問題点等の情報交換を行っている点が、利用満足度100%に繋がっていると分析する。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	永きに亘ったコロナ禍の影響も沈静化し、令和5年度は概ね通常の運営状況になってきている。自主事業の回数を増やし、地域に対し施設の認知度を上げたことや、利用者や信頼できる関係を築き上げるにより定期活動をするサークルの利用率が安定してきており、自主目標は施設稼働率を除いて達成できました。	令和5年度は令和4年度と比較しても、自主事業の開催、利用者数、施設稼働率、利用料金収入の全ての項目において上昇傾向にあり、市が定めた目標を全て達成していた。指定管理者の定めた自主目標も、施設稼働率以外は全て達成しており適切な運営がなされていた。管理運営状況については自主事業申請書の届け出漏れが数件あったため指導を行った。
今後の取組	令和4年度と同様に稼働率を上げるための(特に会議室の利用促進)少人数グループの利用を積極的に推し進めていくように注力したい。	引き続き、利用者や従業員同士での意思疎通を図り、利用者が安心して施設利用できるようにし、会議室の稼働率向上に期待する。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの